

令和 2 年 度

精華町公共下水道事業特別会計予算書

京 都 府 精 華 町

令和2年度精華町公共下水道事業特別会計予算

(総則)

第1条 令和2年度精華町公共下水道事業特別会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

- | | |
|-------------|--------------------------|
| (1) 排水戸数 | 11,810戸 |
| (2) 年間総排水量 | 3,821,615 m ³ |
| (3) 一日平均排水量 | 10,470 m ³ |

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収入

第1款 公共下水道事業収益	1,800,672千円
第1項 営業収益	635,209千円
第2項 営業外収益	1,165,363千円
第3項 特別利益	100千円

支出

第1款 公共下水道事業費用	1,800,672千円
第1項 営業費用	1,609,949千円
第2項 営業外費用	190,623千円
第3項 特別損失	100千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。(資本的収入額が、資本的支出額に対し不足する額11,878千円は損益勘定留保資金11,878千円で補てんするものとする。)

収入

第1款 資本的収入	1,143,301千円
第1項 企業債	310,800千円
第2項 他会計負担金	611,236千円
第3項 他会計補助金	32,965千円
第4項 補助金	81,300千円
第5項 受託事業収入	107,000千円

支出

第1款 資本的支出 1, 155, 179千円

第1項 建設改良費 512, 625千円

第2項 固定資産購入費 3, 899千円

第3項 企業債償還金 638, 655千円

(企業債)

第5条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

(単位：千円)

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
公共下水道事業	310,800	証書借入 又は 証券発行	年4.0%以内(ただし、利率見直し方式で借り入れる政府資金及び地方公共団体金融機構資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	政府資金については、その融資条件により、銀行その他の場合にはその債権者と協定するところによる。ただし、町財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、又は繰上償還もしくは低利に借換えすることができるものとする。

(一時借入金)

第6条 一時借入金の限度額は、500, 000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第7条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 営業費用

(2) 営業外費用

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第8条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職員給与費 67,941千円

(他会計からの補助金)

第9条 公共下水道事業に充てるため一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、142,327千円である。

(たな卸資産購入限度額)

第10条 たな卸資産の購入限度額は、170千円と定める。

令和2年3月2日提出

京都府精華町長 杉浦 正省

令和2年度 精華町公共下水道事業特別会計予算実施計画

収 益 的 収 入 及 び 支 出

収 入

款	項	目	予定額(千円)
1. 公共下水道			1,800,672
事業収益	1. 営業収益		635,209
		1. 下水道使用料	587,000
		2. 雨水処理負担金	46,946
		3. その他営業収益	1,263
	2. 営業外収益		1,165,363
		1. 受取利息	1
		2. 他会計負担金	31,371
		3. 他会計補助金	109,362
		4. 長期前受金戻入益	1,021,228
		5. 引当金戻入益	3,401
	3. 特別利益		100
		1. その他特別利益	100

支 出

款	項	目	予定額(千円)
1. 公共下水道			1,800,672
事業費用	1. 営業費用		1,609,949
		1. 管渠費	494,972
		2. ポンプ場維持管理費	26,069
		3. 雨水路維持管理費	6,000
		4. 普及促進費	220
		5. 総係費	50,478
		6. 減価償却費	1,032,199
		7. 資産減耗費	11
	2. 営業外費用		190,623
		1. 支払利息	159,543
		2. 雑支出	31,080
	3. 特別損失		100
		1. 過年度損益修正損	100

資 本 的 収 入 及 び 支 出

収 入

款	項	目	予定額(千円)	備考
1. 資本的収入			1,143,301	
	1. 企業債		310,800	
		1. 建設改良債	280,000	
		2. 流域下水道事業債	30,800	
	2. 他会計負担金		611,236	
		1. 他会計負担金	611,236	
	3. 他会計補助金		32,965	
		1. 他会計補助金	32,965	
	4. 補助金		81,300	
		1. 国庫補助金	81,300	
	5. 受託事業収入		107,000	
		1. 受託事業収入	107,000	

支 出

款	項	目	予定額(千円)	備考
1. 資本的支出			1,155,179	
	1. 建設改良費		512,625	
		1. 公共下水道（污水）費	433,798	
		2. 公共下水道（雨水）費	47,885	
		3. 流域下水道建設負担金	30,942	
	2. 固定資産購入費		3,899	
		1. 有形固定資産購入費	3,899	
	3. 企業債償還金		638,655	
		1. 企業債償還金	638,655	

令和2年度 精華町公共下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

[間接法]

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位：千円)

1. 業務活動によるキャッシュ・フロー		
当年度純利益		0
減価償却費		1,032,199
引当金等の増減額 (△は減少)		4,297
長期前受金戻入額		△ 1,021,228
受取利息及び受取配当金		△ 1
支払利息		159,543
資産減耗費		11
未収金の増減額 (△は増加)		11,677
未払金の増減額 (△は減少)		△ 11,414
たな卸資産の増減額 (△は増加)		10
小計		175,094
利息及び配当金の受取額		1
利息の支払額		△ 159,543
業務活動によるキャッシュ・フロー		15,552
2. 投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出		△ 485,582
無形固定資産の取得による支出		△ 30,942
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 516,524
3. 財務活動によるキャッシュ・フロー		
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入		310,800
建設改良費等の財源に充てるための企業債の返済による支出		△ 638,655
他会計補助金等による収入		832,501
財務活動によるキャッシュ・フロー		504,646
資金の増加額 (又は減少額)		3,674
資金期首残高		101,156
資金期末残高		104,830

給 与 費 明 細 書

(1) 総括

区 分	職員数		給与費				法定福利 費 (千円)	合 計 (千円)	備 考
	特別職 (人)	一般職 (人)	報酬 (千円)	給料 (千円)	手当 (千円)	計 (千円)			
本年度	—	7	5,200	26,542	26,288	58,030	9,911	67,941	
前年度	—	7	0	27,991	27,797	55,788	10,882	66,670	
比 較	—	0	5,200	△ 1,449	△ 1,509	2,242	△ 971	1,271	

注：報酬は会計年度任用職員として令和2年度予算から（参考：令和元年度の公共下水道事業特別会計賃金総額は、4,500千円）

手 当 の 内 訳	区 分	扶養手当	地域手当	住居手当	期末勤勉 手 当	時 間 外 勤 務 手 当	管 理 職 手 当	通勤手当	退職手当 組合負担 金(千円)	合 計	
		(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	
	本年度		318	1,613	0	11,825	8,226	652	601	3,053	26,288
	前年度		198	1,693	0	12,546	7,962	1,373	805	3,220	27,797
比 較		120	△ 80	0	△ 721	264	△ 721	△ 204	△ 167	△ 1,509	

(2) 給料及び手当の増減額の明細

(単位：千円)

区 分	増 減 額	増 減 事 由 別 内 訳	内 訳	備 考
給 料	△ 1,449	給与改定に伴う増減分	49	給与改定に伴う増加
		昇給に伴う増加分	619	職員の定期昇給に伴う増加
		その他の増減分	△ 2,117	職員の異動（人事異動等による会計間の異動等）による増減等
手 当	△ 1,509	制度改正に伴う増減分	132	勤勉手当増加（支給率 +0.05）
		その他の増減分	△ 1,641	支給対象職員の変動及び職員の異動による増減等

(3) 給料及び手当の状況

(ア) 職員1人当たり給与

区 分		一般行政職
令和2年4月1日現在	平均給料月額 (円)	315,957
	平均給与月額 (円)	353,821
	平均年齢 (歳)	40.4
平成31年4月1日現在	平均給料月額 (円)	333,214
	平均給与月額 (円)	381,604
	平均年齢 (歳)	40.6

(イ) 初任給

区 分	一般行政職 (円)	一般会計の制度
		一般行政職 (円)
高校卒	160,100	160,100
短大卒	171,700	171,700
大学卒	188,700	188,700

(ウ) 級別職員数

区 分	一 般 行 政 職			備 考
	級	職員数 (人)	構成比 (%)	
令和2年4月1日現在	1級	0	0.0	
	2級	1	14.3	
	3級	2	28.6	
	4級	3	42.8	
	5級	0	0.0	
	6級	1	14.3	
	7級	0	0.0	
	計	7	100.0	
平成31年4月1日現在	1級	0	0.0	
	2級	1	14.2	
	3級	2	28.6	
	4級	2	28.6	
	5級	0	0.0	
	6級	1	14.3	
	7級	1	14.3	
	計	7	100.0	

(級別の基準となる職務)

区 分	一 般 行 政 職
1 級	定型的な業務を行う主事（技師）の職務
2 級	高度な知識又は経験を必要とする主事（技師）の職務
3 級	1. 係長の職務 2. 主査の職務
4 級	1. 課等の長の補佐する職務 2. 主幹の職務 3. 主任主査の職務
5 級	課等の長の職務
6 級	困難な業務を行う課等の長の職務
7 級	1. 部等の長の職務 2. 部等の次長の職務 3. 部等の参事の職務

(4) 昇給

区 分		一般行政職	
本年度	職員数 (A) (人)	7	
	昇給に係る職員数 (B) (人)	7	
	号 級 数 別 内 訳	2号給 (人)	0
		4号給 (人)	7
		5号給 (人)	0
		6号給 (人)	0
		8号給 (人)	0
比率 (B) / (A) (%)		100.0 %	
前年度	職員数 (A) (人)	7	
	昇給に係る職員数 (B) (人)	7	
	号 級 数 別 内 訳	2号給 (人)	0
		4号給 (人)	7
		5号給 (人)	0
		6号給 (人)	0
		8号給 (人)	0
比率 (B) / (A) (%)		100.0 %	

(5) 特殊勤務手当

区 分	一般行政職
給与総額に対する比率 (%)	-
支給対象職員の比率 (%) (令和2年4月1日現在)	-
代表的な特殊勤務手当の名称	-

(6) 期末・勤勉手当

(単位：月分)

区 分	支 給 期 別 支 給 率			支給率計	備 考
	6 月	1 2 月	3 月		
支給率等	本年度	2.250	2.250	-	4.50
	前年度	2.225	2.225	-	4.45 補正後4.5
一般会計の制度 (支給率等)	2.250	2.250	-	4.50	

(7) 定年退職及び応募認定退職に係る退職手当 (平成31年4月1日現在)

(単位：月分)

区 分	支 給 率 等		一般会計の制度 (支給率等)	備 考
	定 年	応 募 認 定		
20年勤続の者	25.55625	25.55625	25.55625	
25年勤続の者	34.58250	34.58250	34.58250	
35年勤続の者	49.59000	49.59000	49.59000	
最 高 限 度	49.59000	49.59000	49.59000	
その他の加算措置等	制度なし	定年前早期退職 加算(3~45%)	定年前早期退職 加算(3~45%)	

(8) 地域手当

支給対象地域	支給率(%)	支給対象職員数(人)	一般会計の制度(支給率：%)
全地域	6	7	6

(9) その他の手当

区 分	一般会計の制度との異同
扶養手当	同 じ
住居手当	同 じ
通勤手当	同 じ

債務負担行為に関する調書

事 項	限度額	前年度末までの 支払義務発生 (見込) 額		当該年度以降の 支払義務発生予 定額		左の財源内訳	
		期間	金額	期間	金額	国庫補助金	企業債
九百石川2号雨水路 整備工事委託	千円 973,000	—	千円 —	令和2年度から 5年度まで	千円 973,000	千円 417,000	千円 556,000

令和2年度 精華町公共下水道事業予定貸借対照表

(令和3年3月31日)

(単位：千円)

資 産 の 部

1. 固定資産

(1) 有形固定資産

イ. 土地		99,728
ロ. 建物	2,449,349	
減価償却累計額	△ 1,135,328	1,314,021
ハ. 構築物	45,036,562	
減価償却累計額	△ 17,484,232	27,552,330
ニ. 機械及び装置	2,083,257	
減価償却累計額	△ 1,605,735	477,522
ホ. 車両運搬具	2,592	
減価償却累計額	△ 2,463	129
ヘ. 工具器具備品	20,864	
減価償却累計額	△ 8,654	12,210
有形固定資産合計		29,455,940

(2) 無形固定資産

イ. 施設利用権		2,592,906
無形固定資産合計		2,592,906

固定資産合計

32,048,846

2. 流動資産

(1) 現金預金	104,830
(2) 未収金	207,847
(3) 未収金貸倒引当金	△ 1,163
(4) 貯蔵品	1,022

流動資産合計

312,536

資産合計

32,361,382

負 債 の 部

3. 固定負債

(1) 企業債	8,658,659
---------	-----------

固定負債合計

8,658,659

4. 流動負債

(1) 企業債	661,036
(2) 未払金	216,876
(3) 賞与引当金	3,134
(4) 預り金	100

流動負債合計			881,146
5. 繰延収益			
(1) 長期前受金	37,123,837		
(2) 長期前受金収益化累計額	△ 16,100,799	21,023,038	
繰延収益合計			21,023,038
負債合計			30,562,843
	資 本 の 部		
6. 資本金			1,717,717
7. 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ. 他会計補助金	72,722		
ロ. 国庫補助金	8,100		
資本剰余金合計		80,822	
(2) 利益剰余金			
イ. 当年度未処分利益剰余金	0		
利益剰余金合計		0	
剰余金合計			80,822
資本合計			1,798,539
負債・資本合計			32,361,382

■注記

I. 重要な会計方針

1 資産の評価基準及び評価方法

(1) たな卸資産の評価基準及び評価方法

公共汚水ます及びその他貯蔵品 先入先出法による原価法

2 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産 定額法

(2) 無形固定資産 定額法

3 引当金の計上基準

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当は、当年度末における職員に対する退職手当の要支給額について、京都市府市町村職員退職手当組合に積み立てた積立金及びその不足額については「職員の退職手当に係る取扱いに関する覚書」に基づき、一般会計がその全部を負担することとなっているため、退職給付引当金は計上していない。

(2) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

4 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜処理によっている。

5 セグメント情報

(1) セグメントの概要

精華町公共下水道事業特別会計では、公共下水道事業の単一セグメントのため、記載を省略している。

令和元年度 精華町公共下水道事業予定損益計算書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

(単位：千円)

1. 営業収益			
(1) 下水道使用料	485,093		
(2) 雨水処理負担金	45,560		
(3) その他営業収益	1,728	532,381	
		<hr/>	
2. 営業費用			
(1) 管渠費	434,146		
(2) ポンプ場維持管理費	21,794		
(3) 雨水路維持管理費	5,688		
(4) 普及促進費	250		
(5) 総係費	36,701		
(6) 減価償却費	1,029,139		
(7) 資産減耗費	11	1,527,729	
		<hr/>	
営業利益			△ 995,348
3. 営業外収益			
(1) 他会計負担金	500,340		
(2) 長期前受金戻入益	687,974	1,188,314	
		<hr/>	
4. 営業外費用			
(1) 支払利息	168,552		
(2) 雑支出	24,414	192,966	
		<hr/>	
経常利益			0
5. 特別利益			
(1) その他特別利益	100		
		<hr/>	
6. 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	100	0	
		<hr/>	
当年度純利益			0
前年度繰越利益剰余金			0
当年度未処分利益剰余金			<hr/> <hr/> 0

令和元年度 精華町公共下水道事業予定貸借対照表

(令和2年3月31日)

(単位：千円)

資 産 の 部

1. 固定資産

(1) 有形固定資産

イ. 土地		99,728
ロ. 建物	2,449,349	
減価償却累計額	△ 1,091,239	1,358,110
ハ. 構築物	44,554,879	
減価償却累計額	△ 16,691,309	27,863,570
ニ. 機械及び装置	2,083,257	
減価償却累計額	△ 1,523,141	560,116
ホ. 車両運搬具	2,592	
減価償却累計額	△ 2,463	129
ヘ. 工具器具備品	17,320	
減価償却累計額	△ 8,623	8,697
有形固定資産合計		29,890,350

(2) 無形固定資産

イ. 施設利用権		2,677,339
無形固定資産合計		2,677,339

固定資産合計 32,567,689

2. 流動資産

(1) 現金預金	101,156
(2) 未収金	218,786
(3) 貯蔵品	1,032

流動資産合計 320,974

資産合計 32,888,663

負 債 の 部

3. 固定負債

(1) 企業債	9,008,895
---------	-----------

固定負債合計 9,008,895

4. 流動負債

(1) 企業債	637,673
(2) 未払金	228,290
(3) 賞与引当金	3,401
(4) 預り金	100

流動負債合計 869,464

5. 繰延収益			
(1) 長期前受金	36,291,336		
(2) 長期前受金収益化累計額	<u>△ 15,079,571</u>	<u>21,211,765</u>	
繰延収益合計			<u>21,211,765</u>
負債合計			<u>31,090,124</u>
	資 本 の 部		
6. 資本金			<u>1,717,717</u>
7. 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ. 他会計補助金	72,722		
ロ. 国庫補助金	<u>8,100</u>		
資本剰余金合計		80,822	
(2) 利益剰余金			
イ. 当年度未処分利益剰余金	<u>0</u>		
利益剰余金合計		0	
剰余金合計			<u>80,822</u>
資本合計			<u>1,798,539</u>
負債・資本合計			<u>32,888,663</u>

令和2年度 精華町公共下水道事業特別会計予算説明書

収益的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	節	本年度予定額	備 考	
公共下水道事業収益	営業収益			1,800,672		
				635,209		
		下水道使用料			587,000	
			下水道使用料		587,000	(経理営業課) 有収水量 3,821,615m ³ 587,000
		雨水処理負担金			46,946	
			雨水処理負担金		46,946	(経理営業課) 雨水処理負担金 14,887 (建設課) 雨水維持費 32,059
		その他営業収益			1,263	
			手数料		175	(上下水道課) 排水設備等計画確認申請手数料 160 排水設備工事指定業者登録・更新手数料 15
				雑収益		1,088
		営業外収益			1,165,363	
	受取利息			1		
			預金利息		1	(経理営業課) 公共下水道事業会計預金利息 1
	他会計負担金			31,371		
			他会計負担金		31,371	(経理営業課) 他会計負担金 31,371
	他会計補助金			109,362		
			他会計補助金		109,362	(経理営業課) 他会計補助金 109,362
	長期前受金戻入益			1,021,228		
			長期前受金戻入益		1,021,228	(経理営業課) 令和2年度収益化額 1,021,228
	引当金戻入益			3,401		
		賞与引当金戻入益		3,401	(経理営業課) 令和2年度予定額 3,401	
	特別利益			100		
		過年度損益修正益		100		
			過年度損益修正益		100	(経理営業課) 過年度損益修正益 100

支 出

(単位：千円)

款	項	目	節	本年度予定額	備 考
公共下水道事業費用				1,800,672	
	営業費用			1,609,949	
		管渠費		494,972	
			報酬	5,200	(経理営業課) 会計年度任用職員3名分 5,200
			旅費	123	(上下水道課) 出張旅費 123
			備消耗品費	100	(上下水道課) 事務用消耗品等 70 検査器具・ます清掃器具等 10 マンホールポンプ用消耗品 20
			燃料費	83	(上下水道課) 発電機等燃料費 10 (経理営業課) 公用車ガソリン代 73
			光熱水費	1,440	(上下水道課) マンホールポンプ電気代 1,440
			印刷製本費	100	(上下水道課) 工事図面コピー代 85 排水設備検査済証等 15
			通信運搬費	210	(経理営業課) マンホールポンプ電話料金 179 郵送料 31
			委託料	11,303	(上下水道課) 浄化センター花壇管理業務委託 1,073 マンホールポンプ維持管理業務委託 3,660 公共下水道維持管理業務委託 270 污水管清掃等業務委託 300 公共下水道台帳補正業務委託 6,000
			手数料	1,450	(経理営業課) 口座振替手数料 1,450
			修繕費	350	(上下水道課) マンホール等補修 250 (経理営業課) 車両修繕 100
			材料費	170	(上下水道課) 公共汚水桝補修用材料等 124 薄層舗装用常温合材 46
			負担金	474,400	(経理営業課) 木津川上流浄化センター維持管理 430,000 使用料徴収事務委任等負担金 44,400
			保険料	43	(上下水道課) 公用車任意保険料 43

支 出

(単位：千円)

款	項	目	節	本年度予定額	備 考
		ポンプ場維持管理費		26,069	
		備消耗品費		80	(建設課) 計測用記録紙代 80
		燃料費		880	(建設課) ポンプ場A重油代 880
		光熱水費		2,050	(建設課) ポンプ場電気代 2,050
		通信運搬費		125	(建設課) ポンプ場電話料金 125
		委託料		14,794	(建設課) ポンプ場維持管理委託 14,794
		手数料		12	(建設課) ポンプ場汲取等手数料 12
		修繕費		7,382	(建設課) 下粕ポンプ場シーケンサー修繕 7,382
		保険料		746	(建設課) ポンプ場保険料 746
		雨水路維持管理費		6,000	
		委託料		5,100	(建設課) 雨水路等除草委託 3,100 雨水路浚渫委託 2,000
		修繕費		900	(建設課) 雨水人孔蓋修繕 900
		普及促進費		220	
		補助金		220	(経理営業課) 公共下水道接続工事普及奨励金 220
		総係費		50,478	
		給料		17,594	(経理営業課) 一般職5名分 17,594
		手当		14,997	(経理営業課) 扶養手当 78 地域手当 1,061 期末勤勉手当 7,812 時間外勤務手当 5,000 管理職手当 652 通勤手当 394
		賞与引当金繰入額		3,134	(経理営業課) 繰入予定額 3,134
		法定福利費		6,595	(経理営業課) 職員共済組合、厚生会負担金等 6,595
		退職手当組合負担金		3,053	(経理営業課) 退職手当組合負担金 3,053

支 出

(単位：千円)

款	項	目	節	本年度予定額	備 考
					(経理営業課)
			旅費	103	出張旅費 103
			報償費	243	(経理営業課) 上下水道事業審議会報償費 243
			備消耗品費	1,000	(上下水道課) 事務用品費 90 (経理営業課) 事務用品費 90 コピー代 820
			燃料費	40	(経理営業課) 公用車ガソリン代 40
			通信運搬費	350	(経理営業課) 上下水道部事務所電話代 350
			委託料	1,894	(上下水道課) 土木積算システム保守委託 800 (経理営業課) 企業会計システム保守委託 528 上下水道事業審議会議事録作成委託 66 企業会計支援業務委託 500
			賃借料	10	(経理営業課) 有料道路通行料等 10
			修繕費	50	(経理営業課) 車両修繕 50
			負担金	142	(経理営業課) 日本下水道協会負担金 112 京都府下水道協会負担金 30
			研修費	60	(上下水道課) 技術研修 30 (経理営業課) 事務研修 30
			会議費	15	(上下水道課) 会議費 5 (経理営業課) 会議費 10
			保険料	35	(経理営業課) 公用車任意保険料 35
			貸倒引当金繰入額	1,163	(経理営業課) 繰入予定額 1,163
		減価償却費		1,032,199	
			有形固定資産 減価償却費	919,637	(経理営業課) 建物 44,089 構築物 792,923 機械及び装置 82,594 工具器具備品 31

支 出

(単位：千円)

款	項	目	節	本年度予定額	備 考
			無形固定資産 減価償却費	112,562	(経理営業課) 流下施設利用権 112,562
		資産減耗費		11	
			固定資産除却費	1	(経理営業課) 固定資産除却 1
			たな卸資産減耗費	10	(上下水道課) たな卸資産減耗費 10
	営業外費 用			190,623	
		支払利息		159,543	
			企業債利息	159,543	(経理営業課) 企業債償還利息 159,543
		雑支出		31,080	
			消費税	31,060	(経理営業課) 消費税及び地方消費税 31,060
			その他雑支出	20	(経理営業課) その他雑支出 20
	特別損失			100	
		過年度損益 修正損		100	
			過年度損益修正損	100	(経理営業課) 過年度損益修正損 100

資本的收入及び支出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	節	本年度予定額	備 考	
資本的收入				1,143,301		
	企業債			310,800		
		建設改良債			280,000	
			公共下水道事業債		280,000	(経理営業課) 公共下水道事業債
		流域下水道事業債			30,800	
			流域下水道事業債		30,800	(経理営業課) 流域下水道事業債
	他会計負担金			611,236		
		他会計負担金			611,236	
			他会計負担金		611,236	(経理営業課) 他会計負担金
	他会計補助金			32,965		
		他会計補助金			32,965	
			他会計補助金		32,965	(経理営業課) 他会計補助金
	補助金			81,300		
		国庫補助金			81,300	
			公共下水道事業費補助金		81,300	(上下水道課) 社会資本整備総合交付金
受託事業収入			107,000			
	受託事業収入			107,000		
		受託事業収入		107,000	(上下水道課) 公共下水道受託事業収入	107,000

支 出

(単位：千円)

款	項	目	節	本年度予定額	備 考			
資本的支出				1,155,179				
	建設改良費			512,625				
		公共下水道(污水)費			433,798			
			給料			4,548	(経理営業課) 一般職1名分 4,548	
				手当			4,064	(経理営業課) 扶養手当 240 地域手当 288 期末勤勉手当 2,067 時間外勤務手当 1,426 通勤手当 43
			法定福利費			1,605	(経理営業課) 職員共済組合、厚生会負担金等 1,605	
			委託料			16,200	(上下水道課) 現場技術・測量設計業務委託 16,200	
			工事請負費				327,281	(上下水道課) 公共下水道整備工事 326,300 道路拡幅に伴う下水道管移設工事 900 汚水ます・取付管設置工事 81
					補償金		80,100	(上下水道課) 水道管等移設補償 80,100
				公共下水道(雨水)費			47,885	
			給料				4,400	(経理営業課) 一般職1名分 4,400
					手当			4,174
		法定福利費				1,711	(経理営業課) 職員共済組合、厚生会負担金等 1,711	
		委託料				15,000	(上下水道課) 菅井・植田地区雨水路詳細設計委託 15,000	
		工事請負費				22,600	(上下水道課) 九百石川雨水路整備工事 22,600	
		流域下水道建設負担金				30,942		
			負担金			30,942	(経理営業課) 流域下水道建設負担金 30,942	
		固定資産購入費			3,899			
			有形固定資産購入費			3,899		
				工具器具備品購入費		3,899	(上下水道課) 積算システム等購入 2,400 下水道管理システム等購入 1,175	

支 出

(単位：千円)

款	項	目	節	本年度予定額	備 考
					(経理営業課) 事務用パソコン購入 324
	企業債償 還金			638,655	
		企業債償還 金		638,655	
			下水道事業債元金 償還金	638,655	(経理営業課) 企業債元金償還金 638,655

精華町公共下水道事業 特別会計予算附属資料

基本構想	01 活力あふれ魅力ある学研都市のまちづくり					
基本計画	05 住環境					
施策	02 下水道					
款項目	公共下水道事業費用					
事業名	下水道維持管理事業			所管課等	上下水道部・上下水道課 経理営業課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	下水道料金	企業債	その他営業収益	その他	一般財源
	1,609,060	561,222		1,253	1,024,730	21,855
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	18-21
1,537,866	71,194	-	-			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	使用料	下水道使用料				561,222
	手数料	排水設備等計画確認申請手数料				160
	手数料	排水設備工事指定業者登録手数料				15
	雑収益	浄化センター花壇管理費				1,073
	雑収益	台帳等コピー代				5

事業目的 及び根拠	<p>下水道本管及び公共汚水ます等の維持管理を継続して行い、安定した排水に努める。 浄化センター運営に係る経費を負担することで、汚水処理ができ公共用水域の水質の保全を図る。 排水設備計画確認申請における工法等の適正な指導を行い、利用者の衛生的かつ快適性のある生活を確保する。</p>					
事業内容	<p>○管渠費 汚水処理等維持管理業務 年間処理量予測 約3,821,615m³ ・木津川上流浄化センター維持管理負担金 430,000千円 ・マンホールポンプ維持管理業務委託 3,660千円 ・公共下水道台帳補正業務委託 6,000千円</p> <p>○普及促進費 ・公共下水道接続工事普及奨励金</p> <p>○総係費 ・維持管理に係る事務経費及び人件費他</p> <p>○減価償却費他 ・建物、構築物、機械及び装置、工具器具備品、流下施設利用権に係る減価償却費 ・資産減耗費及び特別損失</p> <p>○営業外費用 ・雑支出 消費税及び地方消費税他</p>					
特記事項	<p>下水道施設の適切な維持管理を行い、本管詰まりなどを未然に防止する。 事業実施にかかる経費については、コスト縮減に努める。</p>					

事業費 の推移 <千円>		H29(実績)	H30(実績)	R1(予算)	R2(予算)	R3(試算)	R4(試算)
	人件費含む	-	-	1,537,866	1,609,060	1,610,000	1,620,000
	事業費のみ	-	-	1,505,885	1,558,487	1,569,000	1,580,000
	事業費一財	-	-	375,811	21,855	400,000	400,000

基本構想	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
基本計画	05 防災・交通安全					
施策	02 浸水対策					
款項目	公共下水道事業費用	営業費用				
事業名	ポンプ場維持管理・雨水路維持管理事業			所管課等	事業部・建設課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	下水道料金	企業債	その他営業収益	その他	一般財源
	32,069	0	0	0	10	32,059
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	19
29,955	2,114	-	29,955			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	雑収益	下粕排水樋門管理負担金				10

事業目的 及び根拠	<p>祝園・下粕ポンプ場を常に良好な状態に維持することにより、非常時における排水ポンプの円滑な運転を図る。 集中豪雨などに備え雨水路施設を常に良好な状態に維持することにより、雨水路の排水能力の確保と環境保全を図る。</p>					
事業内容	<p>雨水ポンプ場の維持管理にかかる経費 ○祝園・下粕ポンプ場の維持管理に必要な経費(消耗品費、燃料費、光熱水費、保険料等) ○下粕ポンプ場シーケンサー修繕 ○ポンプ場維持管理委託 祝園・下粕ポンプ場電気設備点検委託 祝園・下粕ポンプ場機械設備点検委託 祝園・下粕ポンプ場管理運転委託 下粕ポンプ場浄化槽維持管理委託 消防用設備点検委託</p> <p>雨水路施設の維持管理にかかる経費 ○雨水路等除草委託(年2回実施) 九百石川雨水路、菅井雨水路、祝園ポンプ場、下粕ポンプ場 ○雨水路浚渫委託(年1回実施) 九百石川雨水路、菅井雨水路 ○雨水人孔蓋修繕工事 N=6箇所</p>					
特記事項	<p>雨水ポンプ場を常に良好な状態に維持管理することにより、大雨等における浸水被害の軽減及び治水機能の確保を図る。 降雨による浸水被害の軽減及び地域の生活環境の改善を図るため、修繕工事や除草・浚渫等を実施することにより、排水能力の向上と環境保全に努め、治水機能の確保を図る。</p>					

事業費 の推移 <千円>		H29(実績)	H30(実績)	R1(予算)	R2(予算)	R3(試算)	R4(試算)
	人件費含む	-	-	29,955	32,069	32,069	32,069
	事業費のみ	-	-	29,955	32,069	32,069	32,069
	事業費一財	-	-	29,945	32,059	32,059	32,059

基本構想	01 活力あふれ魅力ある学研都市のまちづくり					
基本計画	05 住環境					
施策	02 下水道					
款項目	資本的支出					
事業名	建設改良事業・固定資産購入			所管課等	上下水道部・上下水道課 経理営業課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	企業債	その他	一般財源	内部留保資金
	516,524	81,300	310,800	107,000	16,923	501
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	23
506,060	10,464	-	-			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	国庫補助金	社会資本整備総合交付金				81,300
	企業債	公共下水道事業債				280,000
	企業債	流域下水道事業債				30,800
	受託事業収入	公共下水道受託事業収入				107,000

事業目的 及び根拠	<p>公共下水道の整備を図り、都市の健全な発達と公衆衛生の向上に寄与し、あわせて河川等の公共用水域の水質を保全するため、未整備地区の整備を行う。 既成市街地の浸水解消を図ることを目的として、雨水路の整備を行う。</p>					
事業内容	<p>○汚水建設事業 ・污水管渠整備に係る現場技術業務委託 ・污水管渠整備工事 管径φ150～250mm 延長 1,160m 面積 4.4ha ・水道管移設補償 延長 1,050m ・汚水建設事業に係る職員の人件費等</p> <p>○雨水建設事業 ・雨水路整備に係る設計業務 菅井西・植田南地区雨水路詳細設計業務 ・九百石川2号雨水路整備工事 水路工(□1.8×1.7) 延長 62m(JR横断部) ・雨水建設事業に係る職員の人件費等</p> <p>○木津川上流流域下水道事業建設負担金 総事業費249,600千円(うち精華町分30,942千円)</p> <p>○固定資産購入 土木積算システム購入、下水道管理システム等購入、事務用パソコン購入</p>					
特記事項	<p>未整備地区の幹線管渠及び面的整備を行う。 道路管理者と協議を行い、埋設深を浅く埋設できるように検討をするとともに、人孔の種類の変更などコスト削減に努める。 既成市街地の浸水解消を図るため、九百石川2号雨水路の整備を行う。</p>					

事業費 の推移 <千円>		H29(実績)	H30(実績)	R1(予算)	R2(予算)	R3(試算)	R4(試算)
	人件費含む	-	-	506,060	516,524	990,000	995,500
	事業費のみ	-	-	468,740	496,022	950,000	955,500
	事業費一財	-	-	21,575	16,923	20,000	25,000

基本構想	01 活力あふれ魅力ある学研都市のまちづくり					
基本計画	05 住環境					
施策	02 下水道					
款項目	資本的支出		企業債償還金		企業債償還金	
事業名	企業債償還金			所管課等	上下水道部・経理営業課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	企業債	その他	一般財源	内部留保資金
	638,655	0	0	0	627,278	11,377
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	24
599,735	38,920	-	-			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別		特定財源名称			財源充当金額

事業目的 及び根拠	下水道事業債償還元金					
事業内容	下水道事業債の償還元金 (公下分) 平成4年度～平成30年度許可分 488,948千円 (流下分) 平成4年度～平成28年度許可分 149,707千円					
特記事項	公共下水道建設事業に係るコスト削減や経費を節減し、企業債の新規借入額の増大を防ぐ。					

事業費 の推移 <千円>		H29(実績)	H30(実績)	R1(予算)	R2(予算)	R3(試算)	R4(試算)
	人件費含む	-	-	599,735	638,655	661,036	681,791
	事業費のみ	-	-	599,735	638,655	661,036	681,791
	事業費一財	-	-	261,529	627,278	661,036	681,791

精華町全図

令和2年度 公共下水道事業予定箇所図

【凡例】

- 汚水建設事業 ... 赤色
- 雨水建設事業 ... 青色

精華第11処理分区整備(旭その3)工事

精華第11処理分区整備(下狛、下峠)工事

精華第6処理分区整備
(祝園、四ノ坪)工事

九百石川2号雨水路整備工事
(JR委託)

菅井西・植田南地区雨水路
詳細設計業務委託

精華第14処理分区整備(柘榴その7)工事

精華第14処理分区整備(乾谷その10)工事

精華第14処理分区整備(乾谷、三本木)工事